

20玉地 第181号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長様

玉川村長 石 森 春 男



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年 9月19日付け国道企第37号で以来のあった標記の件について、別添
のとおり提出しますのでよろしくお願いします。

(事務担当 玉川村地域整備課 TEL0247-57-4626 FAX0247-57-3952)

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福島県玉川村

地方部においては、まず生活の基本となる生活道路を公共交通機関等の支援も考慮して整備するべきと考えます。
また、事故対策等として交通弱者への配慮した歩道等の設置も重要事項であると思います。

②－１ 地域の現状と抱える課題

福島県玉川村

○現状

地方部においては、まだまだ生活道路の整備が山積しております。

○課題

一極集中による投資は効率的かもしれませんが、地域格差拡大につながっていると考えられます。

②－２ 地域の目指すべき将来像

福島県玉川村

地方部においては、まず地域住民の意向を反映した生活道路の整備や交通弱者へ配慮した歩道等の整備が必要と考えます。
また、事業費の重点投資によりコスト削減を図るべき工法等を採用して短期間で施工することが効率的であると考えます。
これらにより、地域住民の維持管理に参画する意欲が湧き、官民一体となった道路行政が行えると考えます。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福島県玉川村

地方部においては、まず生活の基本となる生活道路を公共交通機関等の支援も考慮して整備するべきと考えます。

また、事故対策等として交通弱者への配慮した歩道等の設置も重要事項であると思います。

これらの他に骨格となる高規格道路網の整備も図り、地方部の住民生活の基礎となる人口の定住や就業の場の創出などに繋がる工業団地等が整備され、地方の活性が図られると考えます。